

ヤマザクラ 2011 本プロジェクト 第 7 回苗植え祭 (2018 年 7 月 1 日) のご報告

奥松島復興の会

6 月 30 日 苗植え祭り前日 . . .

第 7 回苗植え祭が 2018 年 7 月 1 日、奥松島縄文村およびさとはま縄文の里史跡公園の台圃地区で行われました。

今回のイベントは当初「第 7 回苗植え祭&除草大作戦」として苗植えとそれに先立つ苗畑の除草を行う予定でしたが、これまでにいただいている奥松島復興の会への寄付金を活用して東松島市のシルバー団体と地元宮戸島の方々に御願ひして除草と畑の耕耘を既に済ませて頂きました。これは以前にうだるような暑さの中で自分たちで除草したのですが体力が保たずに除草が一部にとどまり、結果として苗の成長不良を招いたことへの反省からです。また、この春に新規導入した除草機も活躍してくれました。

そして、前日 (6 月 30 日) の午後、宮戸島に集合した「精鋭」たちはポットで大きく育った苗や支柱にする切り取った笹を台圃の苗畑まで運んだり、昨年苗畑に植えて育った結果、オオシマザクラであることが判明したもの (オオシマザクラは一般にヤマザクラより成長が旺盛で、大きく育っていた) の除去など、準備万端整えて明日に望みました。



草刈りの様子

7 月 1 日 苗植え祭り当日 . . . 快晴



苗を移植中。

7 月 1 日 (日) には 27 名の参加がありました。予定されていた作業は、3 年前 (2015) 播種して一昨年 (2016) 発芽したものを小ポットに植え、昨年 (2017) の苗植え祭で大ポットに移し替えた 850 本の苗を台圃の苗畑に植えることと、一昨年 (2016) 播種し、昨年発芽し小ポットに植えたもの (約 1200 本) を大ポットに移し替えることでしたが、事前に予想された天気とは打って変わって大変な

好天で、しかも「猛暑」となり、休みを十分にとっての作業で、小ポットからの移し替えは 700 本にとどまりました。「熱中症での救急搬送」という事態に至らなかったのは幸いでした。



移植完了!

苗植え祭は 7 回目となりましたが、ヤマザク

ラ 2011 本への道は未だ半ばにも達していません。今回苗畑に植えた 850 本の苗の大部分は来年春には「山だし」が可能となります。来年 3 月予定の第 6 回植樹祭にはたくさんの苗を宮戸島のあちこちに植えていただくこととなります。皆様のご協力・ご参加をお待ちしています。

